病院ボランティアの募集

病院で、私たちと一緒に、お困りの 方をお手伝いしませんか?

団体名 「もみの会」

場所市立吹田市民病院

内 容 调に1~2回程度 (午前9:30~12:30)

総合案内でのお手伝い、病院案内などの 資料のセット作り

問合せ 代表 仲 (電話 06-6388-6797)

毎日総合案内横にいますので、 興味のある方はお気軽にお声掛けください。

接遇キャンペーンを行っています



患者さまに気持ちよく受診し ていただけるような病院を目指 し、職員の接遇向上のための キャンペーンを行っています。 今年のキャッチフレーズは [Smile100% あいさつ100% ココロにPEACE」です。

当院の職員はキャンペーン バッジをつけています。病院 のことなどでご不明な点など あればお気軽にお声掛けくだ さい。



市民病院を支え、がんばって働く職員を紹介します。 第5回: 医療相談室

市民病院を支える

MSW 岸部 仁美

-MSWとはどのような仕 事ですか。

MSWは医療ソーシャル

ワーカー (Medical Social Worker) の略で、医療機関において、 社会福祉士の立場から患者さまやそのご家族の方々の抱える経済的・ 心理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る業 務を行います。

-年間にどれぐらいの患者さまに接していますか。

医療相談室として年間に約12.500件の相談があります。患者さま のご状態に応じた退院先(転院や施設)の紹介や調整、介護保険・往 診・訪問看護等の退院後の療養に向けたお手伝いを行っています。 患者さまに寄り添い、お力になれるように心がけています。



行政や地域の医療機関と連携して、より一層患者さまやご家族さまが安心してご相談いただきやすい 体制づくりに努めます。

- 当院には現在5名のMSWが在籍しています。日頃患者さまの相談に応じる職務をしているので、 会話から人当たりがよく、温和な人柄が伝わりました。



市立吹田市民病院は現在の吹田市片山町から平成30年度秋にJR岸 辺駅前にできる「北大阪健康医療都市(愛称:健都)」に移転します。 新病院の建設工事は工程通りに進んでおり、現在、屋上階のコンク リートを打設し、1階から4階の内外装工事を実施しているところで す。

今後も新病院の建築状況をお知らせいたします。



平素より市立欧田市民病院だよりをご愛読いただきありがとうございます。ご意見がございましたら市立欧田市民病院までご連絡ください。

●編集·発行 市立吹田市民病院 広報委員会



平成30年(2018年)3月 基本理念「市民とともに、心ある医療を |

吹田市民病院 No.66

〒564-0082 吹田市片山町2丁目13-20 TEL (06)6387-3311 FAX (06)6380-5825 ホームページ

http://www.city.suita.osaka.jp/hospital メールアドレス

shomu@mhp.suita.osaka.jp



病院機能評価の認定を受けました。

市立吹田市民病院は医療の質の向上および患者さまへのサービス改善を念頭に昨年10月に、 日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、平成30年2月2日付けで 「機能種別評価 一般病院2 <3rdG Ver1.1>」の認定を受けました。

病院機能評価とは

公益財団法人日本医療機能評価機構による全国の医 療機関を対象とした第三者評価です。組織全体の運営 管理・医療について、日本医療機能評価機構が中立的、 科学的・専門的な見地から評価を行います。

その結果、病院の質改善活動について問題点を指摘し、また一定の 努力が認められる病院について、認定証が発行されるものです。



評価は「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実践1」「良質な医療の実践2」「理念達成に向け た組織運営」の領域に分けて、書面審査と症例の流れを審査するケアプロセス調査などが行われ、 89項目にそれぞれ4段階の評価がされます。サーベイヤー(審査員)が訪問され行われました。 <一番下のC評価 (一定の水準に達しているとはいえない) が一つでもつくと認定はされません。> その中で当院は「地域の医療機能・医療ニーズを把握し、他の医療関連施設等と適切に連携して いる」の項目と「リハビリテーション機能を適切に発揮している」の2項目でS評価(秀でている)を 頂きました。



特定の症例について受診から手術、退院に至るまでの



計4病棟を実際に調査員が訪問し、安全性への配慮や 患者さまへのサービス等の審査を受けました。

当院の基本理念である「市民とともに心ある医療を」を実践できるよう、今後も更なる向上を目指 し、患者さまの信頼と満足がこれまで以上に得られますよう職員一同努力して参ります。 今後とも、宜しくお願い申し上げます。

この冊子は2.000部作成。一部当たり33円です。

平成30年(2018年)3月 基本理念「市民とともに、心ある医療を I 利益を I 基本理念 I 本理念 I 本理念 I 市民とともに、心ある医療を I 利益を I

市民公開講座を開催しました!

平成30年3月3日(土)内本町コミュニティセンターで第9回 吹田市民病院市民公開講座を開催しました。

テーマは「知って得する! 医療·介護の制度とがんのこと-住み慣れた地域で自分らしく生きるために-」で、地域医療連携部・医療相談室の職員と腫瘍内科の医師が講演を行いました。 天候にもめぐまれ76名の市民の方が参加されました。

医療相談室の看護師・社会福祉士より、自分や家族の「もしも」に備えることが重要であり、医療・介護の情報を集め、行動することの大切である、という内容の講演を行いました。次に地域医療連携部の職員より、地域での医療の役割分担と当院の病診連携システムについても紹介を行いました。最後の講演は腫瘍内科の宮崎部長よりがんと診断されたときに思うことや治療、緩和ケアについてという内容で話をしました。時おり交えるユーモアに会場は和やかな雰囲気になり、盛況のうちに終わりました。



宮崎昌樹(腫瘍内科部長)





市民公開講座の様子

☆参加者の感想☆

- ・「知らないことを教えて頂き今後の参考にさせていただきます。とても得した気分です!!」(60代·女性)
- ・「医療・介護については私の家族にとって大変大きな問題になっていましたので大変ありがたいテーマでした」 (80代・男性)
- ・「宮﨑先生の笑いを取る話し方は不安を吹き飛ばしてくれました。」(50代・男性)

募集 市民病院の医師・医療技術者が出張講座をします

市立吹田市民病院では、地域の皆さまの健康づくりに役立てていただくため、当院の医師・医療技術者による出張講座を実施しています。 町内会や老人会などでの地域の集まりや、教育機関・法人などでご利用ください。

- *会場準備等はお申し込みいただいた団体さまでご用意をお願いします。
- *詳細については市立吹田市民病院 出張講座係までご連絡ください。

TEL: 06-6387-3311 FAX: 06-6380-5825





新型インフルエンザ等の合同訓練を行いました

平成30年1月31日 (水)、当院にて新型インフルエンザ合同訓練を行いました。これは病原性が不明の新型インフルエンザが大阪府内で発生した場合の連携体制・患者への対応・感染拡大防止・患者搬送等を目的としたものです。吹田保健所と合同で行い、多職種間での連携を確認しました。また、行政・市内医療機関からの見学も多くありました。





18

防災訓練を行いました

平成30年2月24日(土)、 を行いました。当院の医師・看護師・コメディカル・事務職が参加しました

トリアージ訓練や勤務内 外の職員把握、院内外情報 の収集を行い、参加者は真 剣に行動し、自らの改善点 を確認しました。

平成30年2月24日(土)、病院内で大規模災害を想定した訓練





米国の大学院生が 当院へ見学に来られました

平成30年1月24日 (水) に米国ミネソタ州 セントキャサリン大学の大学院生・教授の計16名が市民病院を訪問し、日本の医療現場・医療システムについて見学を行いました。

これは市内近隣の大学が行う国際交流活動の一環として実現したものです。学生の多くは仕事を持ち、医療現場で働いている方も多くいました。当院における他病院・地域医療機関との連携などについて多く質問がありました。また、米国との医療システムの違いに驚かれていました。



